

# 大森六中だより

令和7年7月号大田区立大森第六中学校統括校長菅野 哲郎TEL3726-7155

#### 弱みを強みに

1年生にとって初めての定期考査も終わり、夏休みを迎えようとしています。

44日間という長い自由な時間を有意義なものとするためには、事前に計画を立てることが必要です。そこで、基本的なとの過ごし方の大まかな割り振りとて、学習(夏休みの宿題や復習)に充てる時間と家族や地域のために充てる時間、自分の余暇のための時間をそれぞれ3分の1になるように計画することをお勧めします。

私は中学生の夏休み、早朝に自宅から約1km離れた小高い丘の上の公園までランニングしてから玄関掃除をすることを日課にしていました。そして涼しい午前中(1970年代は自宅にエアコンは無かったが涼しかった)は学習の時間としました。

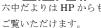
最近読んだ本(「多動脳」アンデシュ・ハンセン著)で、30分程度の運動はその後の集中力を高めると書かれていました。このことは、前述した自分の経験からも納得できました。

上記の本はスウェーデン出身の精神科医アンデシュ・ハンセンさんが、近年注目されているADHD(注意欠陥・多動症)の「弱み(集中力に欠け、多動で衝動的)」が逆に「強み」になることを医学的にかつ実例を挙げて紹介しています。

「強み」の例として、

・率先力がある







United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization

- ・実行力があり、有言実行
- エネルギーが尽きないかと思うほど エネルギッシュ
- クリエイティブで自由な発想ができる。
- ・恐れを知らず、新しいアイデアにも注 力できる
- ・好奇心が強い
- ・フレキシブル
- ・尋常ではない集中力を発揮できる
- すぐにあきらめずに頑張り続ける
- 直観的
- ・水平思考 (新しい見方) ができる
- ・逆境に負けず、失敗したことをくよく よ考え続けない

が紹介されています。

ADHDは遺伝子が大きく作用する遺伝性のもので、生活の困難さによって診断されるものです。そして誰にでも多少ADHD的な傾向があります。

また、8万年前に東アフリカで誕生した 人類はアラビア半島や中東からアジア、 ヨーロッパを経て北米、中米、南米まで。 またアジアからオーストラリア、ニュー ジーランドと全世界に広がりました。ADHD に大きく作用する遺伝子をもつ人が多い に大が世界的な調査から立証され、人類 の広がりがADHDの強みによるものである ことが記述されています。

#### ユネスコスクール 7月号

## 持続可能な社会の担い手づくり

大田区立大森第六中学校 研修ユネスコ委員会

#### 環境教育プログラム

前号にご紹介したシ ビック・アクションに つながる学習として、 本校の環境教育プログ ラムを紹介します。



環境には学習環境、生活環境など様々な環境がありますが、本校がプログラム化に取り組んでいるのは自然環境に関するプログラムです。

7月2日(水)に第1学年道徳科で「あらゆるものに神は宿っている」というアイヌの方々の伝統を元にした教材を扱った研究授業をおこないました。授業を通して生徒たちは、自然の偉大さ、ありがたさを感じ、自然のいのちをいただいて生活することについて考えることができました。このあと1年生は10月に移動教室で菅平高原に行き、ハイキングや間伐材を

用いた木工作を行います。また、2学期の美術の授業では、木彫りのなべ敷きづくりにも取り組みます。今回の授業で感じたことを思い出しながら、自然のいのちをいただいて生活することや自然のぬくもりを感じながら、ものに新たないのちを吹き込む体験につなげていきたいです。

#### ゴーヤグリーンカーテン

今年度も6月20日(金) にゴーヤグリーンカーテン を設置しました。3年生の 農援隊員が「ゴーヤの育て



方」を作成し、ゴーヤの管理方法について1,2 年生に教えるなど、縦割りで一緒に活動する様子が見られました。9月にはゴーヤ給食が予定されており、暑さ対策としてのグリーンカーテンだけでなく、その恵みを皆でいただきます。

#### 

## 2年 職場体験

第2学年は、7月2日(水)~4日(金)の3日間、区内を中心とした多くの事業所にご協力いただき、職場体験学習

を実施しました。この職場体験は、

第2学年の進路学習の中心となる取組です。事前打ち合わせの電話では緊張する様子も見られましたが、いざ体験が始まると、どの事業所でも真剣に話を聞き、一生懸命に働く姿がありました。今回の体験を通じて、社会への一歩を踏み出した彼らの更なる活躍が楽しみです。



### I 年 社会科見学

第1学年は7月10日(木)に社会科見学を実施しました。有明にある「そなエリア東京」を訪れ、防災体験学習を行いました。生徒たちはタブレット端末を使って、「防災

クイズ」に挑戦したり、今後高い確率で発生が予想される「首都直下型地震」の再現 CG 等を視聴

したりしました。また、往復の公共交通機関や施設での見学では、中学生にふさわしい立派な姿を見ることができました。





